

2023年度 あいち防災人材表彰について

あいち防災人材表彰は、防災・減災カレッジで得たスキルを活かして継続的に実践した、自主的な防災・減災への取り組みのうち、地域防災力の充実・向上に貢献し、他の模範となる取り組みを表彰する制度です。

この度、2023年度のあいち防災人材表彰について、審査の結果、以下のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

1 審査方法

2023年2月から2024年1月までに提出された応募申請又は推薦を対象として、防災・減災カレッジの主催者であるあいち防災協働社会推進協議会及びあいち・なごや強靱化共創センター関係者を審査員とした審査会による審査結果を踏まえ、あいち防災協働社会推進協議会幹事会が受賞者を決定。

2 2023年度受賞者

(1) あいち防災人材大賞（該当者なし）

(2) あいち防災人材奨励賞（1名）

近藤 斎 様（愛知県一宮市）
こんどう ひとし

3 決定理由（実践された取り組みの概要等）

こんどう ひとし
【近藤 斎 様】

(1) あいち防災人材認証年度

2023年度

(2) 実践された取り組みの概要

①実践タイトル

南海トラフ巨大地震に立ち向かう、自助・共助

「災害史に学び、必ず繰り返す地震から得られた教訓を活かす」

②実践期間

2005年10月～現在

③取り組み内容（応募資料から要約）

○地震のメカニズムや南海トラフ地震の被害予測、防災備蓄品の紹介など、自助の意識や防災知識を網羅したマニュアルを自ら作成し活用しているほか、自身の町内会における防災資機材の購入・管理を行っている。

○また、住民一人ひとりが一定の責任と役割を果たす参画型の防災訓練を企画、実際に町内会の災害対策本部の立ち上げ、情報伝達、防災資機材の運搬、初期消火の訓練など、実践的な訓練を実施している。

○さらには、マニュアルを基礎とした講演会資料を作成し、各地域の町内会等で出前講座を開催する等、地域住民一人ひとりの自助・共助の意識の向上のために尽力された。